

神港学園報

2019
May
第81号



Contents

| | |
|---------------|----|
| 大きな夢、大きな愛 | p1 |
| 理事長 植村 武雄 | |
| 積極的なチャレンジを | p1 |
| 校長 中野 憲二 | |
| 壁 | p2 |
| 育友会 会長 戸倉 和彦 | |
| 出会いと交流 | p2 |
| 金星会 会長 米津 康男 | |
| これからの中高生生活 | p3 |
| 第1学年主任 前田 洋平 | |
| 新入生ではなく神港生として | p3 |
| 第2学年主任 富岡 浩治 | |

| | |
|--------------------|------|
| 超安全志向? | p4 |
| 第3学年主任 坂東 敬一郎 | |
| ご入学おめでとうございます! | p4 |
| 生徒会 木下 廉一郎 | |
| 修学旅行inアメリカ&北海道 | p5~6 |
| 平成30年度 進路状況 | p7 |
| 令和元年度 学年・専門部、クラブ顧問 | p8 |
| 退任 | p9 |
| 新任 | p10 |
| 令和元年度行事予定 | p11 |



発行人 学校法人 神港学園

〒650-0003 神戸市中央区山本通4丁目19番20号 TEL.(078)241-3135 FAX.(078)232-1570
<http://www.shinko.ed.jp> E-mail. info@shinko.ed.jp

大きな夢、大きな愛

◀◀ Message



理事長

植村 武雄

ご入学おめでとう。理事会を代表して、諸君を心から歓迎します。保護者の皆様、長い間手塩にかけて育んでこられたご子弟の高校進学をおよろこび申し上げます。

新入生の皆さんは、小学校・中学校と義務教育で心身のありようを整えられ、人間としての基礎を修得されてこられました。そしていよいよ高校生です。3年後には卒業され、進路はさまざまでしょうが、社会の大海上に船出されることになります。ということは、高校時代というのは、皆さん的人生航路を決める最も重要な3年間といえます。私は、この意味で、皆さんには高校時代を最大限有意義に過ごしていただきたいと思います。

そのために、足元の成績が重要であるのはもちろんですが、いま少し先を見て視野を広げ、ものごとの眞の価値やことがらの善悪を正しく判断するようになってほしいと思います。また本年は阪神淡路大震災から24年目、東日本大震災から8年目の年です。悲惨な経験を風化させてはなりません。大震災で学んだ貴重な教訓は3つあると思います。いのちの尊さ、きずなの大切さ、そして、自然との共生です。皆さんには、この3つのキーワードを胸に刻み、自己中心の損得ではなく、共助・共生のきずなが立派な社会人への礎、第一歩であることを理解し、学園生活で身に付けてほしいと思います。さらに3年前からの選挙権年齢18才引き下げに続き、民法の成人年齢を20才から18才に引き下げる法律が成立しました。施行は2020年であり、個別法によっては20才基準の継続もありますが、改正の趣旨は若年者の社会参加を促し、自覚を高めるということでしょう。学園としても公民教育の充実に力を注ぎますが、皆さんには、政治、経済、社会問題に大いに関心を持ち、コミュニティーの一員としての責任や、市民権といったことを意識するようにしてください。

学園生活で大切なことは、個を尊重し多様な価値観を認め合いながらも、相互に信頼し、声を掛け合って助けあうことです。対話、語り合い、コミュニケーションです。

また、何よりも大事なことは、学園生活の中から、生涯の友に出会い友情を育むことです。同窓の仲間として尊重し合い、相手の立場でよく考え、思いやりの心を持って語り合ってください。強いきずなは信頼関係があつて成り立つものであり、信頼関係はどれほど正直で誠実であるかにかかっている、ということを強調したいと思います。

最後に、新入生諸君に美しく輝いてほしいとの思いから、ご入学に際してのエールを贈ります。「大きな夢を持つ大きな愛を育もう!」ということです。大きな愛とは、愛の深さというよりも愛の広がりをいいます。博愛です。大きな愛に支えられた夢は、一見ちっぽけに見えるものでも、実は大きな夢です。友達の輪の中で、この大きな夢、大きな愛について語り合ってください。

積極的なチャレンジを

◀◀ Message



校長

中野 憲二

新入生の皆さん、入学おめでとう。

「春風や　闘志抱きて　丘に立つ」

この高浜虚子の俳句は、時代を超えて心に響く句であると思いますが、今、皆さん的心はいかがでしょうか?意欲に燃えていますか。人間は、誰しも樂をしたいと思います。でも、今の自分をもっとよくしたい、向上させたいという気持ちがあることも事実です。入学式はこのような気持ちを切り替えられる機会でもあります。

さて、本校は1925年(大正14年)に神戸元町の商店主を中心とする篤志家のご尽力により、向学心に燃える子弟に学びの場を与えんと創設されました。これまで95年の長きに渡って歴史と伝統を築き、5年後には創立100周年を迎えることになります。受け継がれてきた歴史と伝統を基礎に神港学園高校の新たな挑戦が始まっています。これまでの伝統を受け継ぎ、未来を展望し、さらなる発展を目指すのは、他ならない皆さん自身です。どうか一人ひとり、神港学園高校生としての自覚と誇りを持って、これから始まる高校生活を送ってほしいと思います。

本校の校訓は、「進取」「鍛磨」「礼節」です。皆さん、遙かなる未来に向かって、人徳を磨き、よりよい社会づくりに貢献できる人材に育つことを願って制定されたものです。受け身で流されることなく、知識を得、自分を高めてください。今を大事にし、努力することを怠らないでください。

皆さんには、Challenge「挑戦する」ということを特に意識してほしいと思います。高校生活は中学校時代と比べものにならないくらい多くの挑戦の機会があります。学習活動はもちろん、学校行事、部活動、生徒会活動等、これまで自分自身に設けていた限界という枠を取り払って、今までの自分から抜け出して飛躍していく、新たな自分を知る、これまでの自分が驚いてしまうほどの新しい挑戦ができるのが高校生活です。

経営の神様といわれた松下電器の創業者、松下幸之助氏の言葉にこんなものがあります。「やってみなければわからない。砂糖の甘さや塩の辛さはなめてみないと分からない。いくら水泳の講義を聞いても畳の上の練習では泳げるようにならない。何事も実際に体験して初めて真に理解し身につくのである。百聞は一見にしかず」というが、百聞百見は一験(一つの経験)にしかずとも言えよう。

ぜひ、何事にも積極的にChallengeすることを旨としてください。

そしてもう一つ、「思いやりと感謝の気持ち」です。

人は決して自分一人で生きているではありません。支え支えられて存在しているということを知る必要があります。あなたの知らないところにも様々な人生があります。あなたの人生がかけがえのないように、あなたの知らない人生もまた、かけがえのないものなのです。自分を大切にし、助け合い、仲間と支え合う心、両親、家族、友達、先生方、自分を支えてくれている人への感謝の気持ちを決して忘れずに生活してほしいと願っています。

皆さんのこれから神港学園高校での生活が人生の素晴らしい一ページとなることを祈っています。

壁



育友会 会長
戸倉 和彦

◀◀ Message

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては、このたび、伝統ある神港学園にお子様がご入学されましたことを心からお祝い申し上げます。

さて、皆さんは今までに「人生の壁」に向き合ったことがありますか?人それぞれ立ちはだかる壁は違います。壁が現れた時の対応は様々で、がむしゃらに乗り越えたり、時には回り道をして壁をかわしたりと、方法は色々ありますが、一番は壁を壁と思わないことが最良だと思います。その方法は、自分のしたいこと、好きなことを見つけ、それに向かって人生を進んでいくことです。例えば、好きな相手に告白して付き合いたいと思った時、それは乗り越えないといけない壁になります。でも、その時、好きな相手に様々なアプローチをしたり、デートに誘ったりなど、本来大きな壁でも楽しく越えようとしているはずです。もちろん失敗して落ち込むこともあるでしょうが、壁に向かっていく時の気持ちは、うきうきしているはずです。そんな気持ちで壁に向かっていくことは、結果はそれぞれですが、人生においてとても大きな財産になります。「辛い、しんどい、嫌や、なんでこんなことせなあかんねん」と思いながら乗り越えるのと、「さあどうしよう、こうやったらどうか、これでいいけるやろ」と考えながら乗り越えるのでは全然違いますよね。そうするには、自分の好きなこと、やりたいことを早く見つけ、目標を決めて進んでいくことが一番大事になります。

簡単なことではないですが、皆さんの人生はまだまだたくさん残っています。やりたいことや目標は何度でも変更できます。一度決めたら最後というわけではありません。いろんなことに興味を持ってやってみることが大事です。このようなことも心の片隅において楽しく高校生活を過ごしてください。

最後になりましたが、保護者の皆様、これから3年間の育友会活動にご理解ご協力いただきますようよろしくお願ひいたします。

出会いと交流

◀◀ Message

ご入学おめでとうございます。

これから3年間は、社会へ、人生へ、乗り出していくための基礎づくりの準備期間となります。同時に、人生への目標を創る期間でもあります。社会へ、人生へ乗り出して行くに当たって大切なことは、学びと共に、人と出会い、交流し、人間関係を築き上げることです。人から受け入れられ、理解され、認められている、と感じることから友情、人間関係が生まれます。自分と違った考え方を持った人はたくさんいます。これまでずっとそうしてきたのだから、という慣習は一度取り除いて、人の話に耳を傾けてください。自分とは全く違う考え方を持った人と出会っても、頭から反対しないで、どうしてそのような考え方になったのか、問いかけてください。そして、生まれ育った環境や背景についても目を向けてください。

自分とは違った考え方であるが、優れたものであれば取り入れてください。違った考え方、行動をする人達と生きていく中で、人は揉まれ、磨かれていきます。自分と同じ考え方を持った人、自分をほめてくれる人ばかりと付き合っていれば成長しません。人との交流の中で他人を批判したり、悪口、陰口は避けてください。人間に完全はありません。不完全な人間が、他人を裁いたり、批判することはできません。日本の歴史も、世界の歴史も、失敗を重ねた上に成り立っています。何度も過ちをくり返し、過ちから学んで今があります。苦しい辛い環境にあっても負けず、孤独に陥ることがあっても耐え、夢を持って前へ前へ歩いていってください。そして遠くまで視野を広げ、独善に陥らないように、謙虚な心を持ち続けてください。悪い条件、環境のもとで苦労すると、自分を深め、心が広くなり、強くなっています。失敗、挫折を知らない人は、壁に当たった時には、もろく、弱い。逆に物事が何もかもうまくいっている時は、つい傲り高ぶってしまうものです。勝ち続けている時は、特に気を付けてください。常に反省と謙虚さを忘れないでください。これからの方々の高校生活において、楽しい喜びに満ちた日もありますが、辛い苦しい時もあります。失敗、挫折する時もあります。失敗して倒れたままでいるでなく、すぐに立ち上がり、勇気を持って歩き続けてください。皆さんの成長を心からお祈り致します。

金星会(同窓会) 会長
米津 康男

これからの高校生活

◀◀ Message



第1学年 主任
前田 洋平

287名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。神港学園高校へようこそ。これから神港高校としての生活が始まります。新たな制服に袖を通し、決意も新たにしたと思います。ぜひ、今の決意や3年後の目標をしっかりと胸に刻み、有意義な高校生活を過ごしてください。

高校3年間というのはダラダラと過ごすにはイヤになるくらい長いですが、何かを達成しようとするにはあまりに短い期間です。しっかりと頑張れば、アッという間に終わってしまいます。ぜひ、充実した密度の濃い3年間にしましょう。

また、これからの3年間は、皆さんの進路を考える上で、とても重要な時間になるということをしっかりと自覚してください。

高校生活はテストや課題、また部活動の練習などやらなくてはならないことが多く、大変だと思うことがあると思います。しかし、それらは自分の能力を高め、自分を成長させてくれるものだと考えてください。運動経験がある人ならわかると思いますが、筋肉を強化するには、筋肉の破壊と修復の繰り返しが必要です。ダラダラと練習していても筋肉はつきません。負荷をかけて筋力トレーニングを行うことで筋肉が破壊されます。しかし、破壊された筋肉は修復する際に以前より強い筋肉になります。これは、人生にも当てはまると考えます。楽なことばかりしていれば、成長できません。負荷をかけなければ強くなれません。ぜひ、新入生の皆さんには、積極的に壁に向かい、そして一つひとつの壁を乗り越え、自分の能力を高めていくことを期待しています。

最後に、高等学校は中学校までは制度も学習内容も異なる部分が多くあります。始めは戸惑うことがあると思いますが、皆さんのが主体的に学習に取り組むことが重要です。まずは、授業や学年集会での注意事項をしっかりと聞き、一つひとつ確実に歩みを進めていきましょう。

新入生ではなく神港生として

◀◀ Message



第2学年 主任
富岡 浩治

正面玄関の桜が満開を過ぎ、音もなく散り始めた春爛漫のよい季節を迎えると、学年がスタートし、もう1年になるのかと感じた。あの頃は、FirstCampの準備に忙しい日々を送っていた。神港学園の新入生の最初の行事であった。緊張感と不安の入り交じった生徒たちの顔が思い出される。長いようで、あっという間だった1年を思い返すと、14名の進路変更が義務教育ではない高校での厳しさを物語っている。今まで様々な新しいプログラムに意欲的に取り組んだ者には、新入生ではなく神港生として、この4月から高校生活の第二章の醍醐味を味わってもらうことになる。2年生は中だるみの学年とよく言われるが、様々な挑戦ができる可能性を秘めた学年だと思っている。乗り越えなければならない壁から逃げず、「解決は無理」と決め込まずに乗り越えてみようとする勇気やチャレンジ精神が自分をさらに成長させてくれることを忘れないでほしい。また、じっと待つていれば「誰かが自分を幸せにしてくれる。誰かが自分を元気してくれる」ということはない。3年生に対しては先輩への敬意を払い、1年生には手本となる先輩になるために、自らが周囲に働きかけ、仲間と共に充実した高校生活ができる環境を自分から創り出せる人になれるように努めてほしいと願っている。なかなか難しいことではあるが、難しいと遠ざけてしまってはいつまでたっても叶わぬ目標になってしまう。常に目標を意識することで、やがては叶う目標になるはずである。そのためには、小さな目標の達成の積み重ねを体験することが大切だと思う。

学年では、「時間を守る」「挨拶を積極的に行う」「身の周りの整理整頓をしっかりと行う」基礎基本を徹底し、「夢や希望を持ってあらゆる可能性に挑戦し、くじけない心を育てる」「感謝の気持ちを忘れず、他人の立場に立った思いやりのある言動のとれる生徒を育てる」の目標を再度意識し、君たちと最終章へ進んで行く心構えである。共に頑張ろう!

超安全志向?

◀◀ Message



第3学年 主任
坂 東 敬一郎

3年生259名の生徒諸君は、いよいよ卒業後の進路を決める年度に突入しました。入学以来打ち込んできたクラブ活動も含めて、残り数か月で納得できる記録や結果が残せるかどうか、大きな区切りに、自分なりのケジメをつけることになります。

大学進学を希望する者にとって、「令和」元年は現行の大学入試制度最後の年になります。昨年度のこのコラムでも取り上げたように、全国の受験生が「超安全志向」で、できる限り現役合格を企んで、第1志望からの出願パターンを組み立てる傾向が予想されています。受験者の層が上位から一段二段とずれ込んで、これまでよりさらに、力の弱い者が押し出されることになります。就職活動や専門学校の選択にも少なからず影響が及び、「超安全志向」の組み立てどころか、志望先を奪われて、「迷走」する者も現れるでしょう。同じ進路を目指しているライバル、友人達の動きも気になります。

「考えすぎると人間は臆病になる」、ある映画で、宇宙人が地球人を語るときに使われた台詞です。ある程度自分を振り返る時間を設け、頭の中で整理しきれない事柄は、それ以上煮込むのは止めて、メモや言葉に引きずり出して、必ず前に動き出してください。担任の先生とひざを交えて、自分に合った「攻め方」を考え抜く良いきっかけになります。

4月からは、3ヵ月、半年、1年と、節目に応じて様々なストレスや不安感に直面する学年になります。家庭内だけでなく、高校入学以来、やっと築き上げてきた人間関係にすらヒビ割れの生じるようなイライラを経験するかもしれません。自分の本当の目標をごまかさず努力している限りは、そんなストレスと戦っている時こそ、じわじわ成長できていると信じて、力を溜めてください。

ご入学おめでとうございます！

◀◀ Message



生徒会
木下 慶一郎

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。いよいよ高校生活のスタートです。義務教育である中学校生活を終え、新しい生活への期待や不安でいっぱいだと思います。神港学園は皆さん一人ひとりの持ち味を存分に活かせる学校です。様々な出会いを大切にし、充実した3年間を過ごしてください。

皆さんは、これから神港学園で3年間を過ごしていくことになりますが、何かやりたいことはありますか？高校生活の3年間は本当にあっという間です。だからこそ、私は皆さんに今だからできることに挑戦してほしいと思っています。3年後の進路実現に向けて勉強を頑張る、部活動に入って同じ部活動の部員と一緒に頑張る、様々な行事を通してクラスメイトと仲良くなるなど、高校生活の3年間でしか挑戦できないことがたくさんあると思います。それらに挑戦することは、必ず今後生きていいくうえでの財産となるでしょう。しかし、初めてのことが多く、不安になることもあると思います。そんな時は、私たち上級生がサポートしますし、先生方も皆さんを助けてくれますので、勇気を出して挑戦し、自分の可能を少しでも広げてください。

高校生活は一生に一回だけです。悔いが残らないように頑張ってください。そして、挫けても皆さんの周りには助けてくれる人がいることを忘れないで、困ったことがあればすぐ声をかけてください。一緒に楽しい高校生活を送っていきましょう！

修学旅行 海外 IN アメリカ



修学旅行の感想 3年1組 高木 美空

今回、4泊6日の修学旅行でロサンゼルスに行きました。9時間近いフライトで到着し、初日がスタートしました。初日はサンタモニカ・ハリウッド・グリフィス天文台と続きました。飛行機で寝ただけなので、さすがに疲れました。2日目からは、アウトレットでの買い物や大学見学ツアーなど充実した内容でした。その中でも特に、最終日のディズニーは楽しみにしていたので、朝から思いきり楽しむことができました。

この修学旅行では様々な経験をしましたが、その中で特に印象に残ったのは、海外の方々とのコミュニケーションの多さでした。買い物をしていても「調子はどう?」と声をかけてくれる人や、道を歩いていても「どこから来たの? 次はどこへ行くの?」などと声をかけられるなど、日本ではありません経験できない場面が多くありました。私はその経験がとても嬉しかったです。こちらから、もっとたくさんコミュニケーションが取れたら、また違った部分が見えたかもしれません。

日本とは違う言語や、食文化、習慣など戸惑うことも多くありましたが、日を追うごとにアメリカの印象が変わり、楽しい修学旅行となりました。次に行くのはいつになるかわかりませんが、語学の勉強をしっかりして、また、海外旅行をしたいと強く思うきっかけになりました。

日 程

| | | | | | | | | |
|------------|----------|----------------|--|---|-------------------------------|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1日目 | ●3月1日(金) | 14:00 北野工房 | 15:10/17:40 関西国際空港 (JAL60便) | 10:50/12:20 ロサンゼルス 国際空港 | 13:00/14:00 サンタモニカ | 14:45/15:30 ハリウッド& ハイランド | 16:00/16:30 グリフィス天文台 | 17:15 USCホテル (夕食) |
| 2日目 | ●3月2日(土) | 9:00 USCホテル | 9:45/12:30 ザクローブルマーケット (各班昼食・班別行動) | 13:15/15:30 UCLA キャンパスツアー | 16:00/16:45 トジャー スタジアム | 17:30/19:00 ペガシーフード (夕食) | 20:00 USCホテル | |
| 3日目 | ●3月3日(日) | 9:00 USCホテル | 9:15/10:45 サイエンスセンター (展示見学) | 11:30/14:00 スタイルズセンター | 15:00/17:45 シタデル アウトレット | 18:00/19:00 ステーブンズ ステーキハウス | 21:45 USCホテル | |
| 4日目 | ●3月4日(月) | 8:30 USCホテル | | 9:45/19:30 ディズニー・カリフォルニア アドベンチャー・パーク (各班昼食・夕食・班別行動) | | | 20:00 USCホテル | |
| 5日目 | ●3月5日(火) | 8:30 USCホテル | | | | | | |
| 6日目 | ●3月6日(水) | | | 9:45/12:45 ロサンゼルス国際空港 (JAL69便) | 3月6日(水) | 18:15/19:15 関西国際空港 | 20:15 三宮 | |

修学旅行 国内 IN 北海道



北海道での貴重な経験 3年8組 木村 公亮

今回、私は北海道で様々なことを学びました。まず、スノーボードは、中学校でスキーをした経験があったので少し自信がありましたが、初めて滑った時に止まることもできず、こけてばかりいました。しかし、インストラクターの方が丁寧に教えてくれたおかげで、2日目には楽しく滑ることができました。そして、インストラクターが海外の方というのもあり、今回の修学旅行では英語を使う機会も多くありました。2日目の夜のイングリッシュナイトでは、実際に英語で会話をする機会があり、普段授業で行っていたことを生かして話すことができ、とても良い経験になりました。

また、食事も格別でした。ホテルの食事での新鮮な魚や野菜、小樽での海鮮丼、札幌のラーメン。どれももう一度食べたくなる味でした。ラーメンに関しては多くの有名人が訪れる「一幼」という所を訪れました。エビの出汁がとても利いていて、今まで食べたことのない味でした。

私は今回の修学旅行を通して、北海道の良さや、集団で行動することの楽しさ、難しさを多く感じました。この経験を今後の人生に生かしていくたいと思います。そして、いつかもう一度北海道を訪れ、今度は現地の人しか知らないような場所にも行ってみたいと思っています。

日 程

| | | | | |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 1日目 ●3月1日(金) | 7:00/8:25 神戸空港 | 10:20/11:10 新千歳空港 | 11:30/13:30 ノーザン ホースパーク | 16:00 ホテル |
| 2日目 ●3月2日(土) | 9:15 スキー学校 開校式 | 9:30/11:30 実習 (2時間) | 11:30 昼食 (ホテル) | 13:00/15:00 実習 (2時間) |
| 3日目 ●3月3日(日) | 9:30/11:30 実習 (2時間) | 11:30 昼食 (ホテル) | | 13:00/15:00 実習 (2時間) |
| 4日目 ●3月4日(月) | 9:30/11:30 実習/開校式 (2時間) | 13:30 昼食 (ホテル) | 15:30/19:00 小樽班別 自由行動 | 21:00 ホテル |
| 5日目 ●3月5日(火) | 9:00 ホテル | 11:30/15:30 札幌市内班別 自由行動 | 16:25/18:25 新千歳空港 | 20:25 神戸空港 |

平成30年度 進路状況 平成31年4月 現在

4年制大学合格者 174名

| 大学名 | 合格人数 | | | 大学名 | 合格人数 | | | 大学名 | 合格人数 | | |
|----------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|
| | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 | | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 | | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 |
| 鹿屋体育大学 | 1 | 0 | 0 | 神戸芸術工科大学 | 3 | 4 | 5 | 奈良学園大学 | 1 | 0 | 0 |
| 中央大学 | 0 | 1 | 0 | 神戸国際大学 | 11 | 9 | 1 | 大谷大学 | 0 | 1 | 0 |
| 明治大学 | 0 | 2 | 0 | 神戸女子大学 | 1 | 0 | 0 | 大阪大谷大学 | 0 | 2 | 1 |
| 法政大学 | 0 | 0 | 2 | 神戸海星女子学院大学 | 0 | 1 | 0 | 大和大学 | 0 | 2 | 0 |
| 関西学院大学 | 1 | 0 | 1 | 神戸親和女子大学 | 0 | 1 | 0 | 関西福祉科学大学 | 0 | 1 | 0 |
| 同志社大学 | 1 | 1 | 1 | 神戸山手大学 | 3 | 2 | 1 | 相愛大学 | 1 | 0 | 0 |
| 立命館大学 | 1 | 0 | 0 | 姫路獨協大学 | 5 | 4 | 1 | 帝京大学 | 0 | 1 | 0 |
| 京都産業大学 | 4 | 3 | 1 | 兵庫大学 | 12 | 7 | 2 | 中央学院大学 | 0 | 1 | 1 |
| 近畿大学 | 9 | 3 | 10 | 宝塚医療大学 | 1 | 1 | 1 | 東京経済大学 | 0 | 1 | 0 |
| 甲南大学 | 2 | 6 | 7 | 神戸医療福祉大学 | 0 | 0 | 1 | 平成国際大学 | 0 | 2 | 0 |
| 龍谷大学 | 1 | 1 | 1 | 流通科学大学 | 24 | 25 | 27 | 拓殖大学 | 3 | 1 | 0 |
| 京都外国语大学 | 2 | 0 | 1 | 奈良大学 | 0 | 1 | 2 | 桜美林大学 | 3 | 1 | 0 |
| 佛教大学 | 0 | 0 | 1 | 芦屋大学 | 0 | 3 | 1 | 創価大学 | 0 | 2 | 0 |
| 大阪学院大学 | 8 | 13 | 6 | 姫路大学 | 1 | 0 | 0 | 岐阜経済大学 | 1 | 0 | 0 |
| 大阪経済大学 | 1 | 8 | 2 | 大阪体育大学 | 0 | 2 | 1 | 大同大学 | 1 | 0 | 0 |
| 大阪工業大学 | 1 | 2 | 0 | 天理大学 | 0 | 0 | 2 | 皇學館大学 | 0 | 1 | 0 |
| 大阪産業大学 | 6 | 3 | 5 | 國際武道大学 | 0 | 0 | 1 | 金沢工業大学 | 0 | 1 | 0 |
| 大阪商業大学 | 7 | 4 | 4 | 日本大学 | 0 | 0 | 1 | 福井工業大学 | 0 | 0 | 1 |
| 大阪電気通信大学 | 0 | 0 | 10 | 日本体育大学 | 0 | 0 | 1 | 日本経済大学 | 1 | 1 | 0 |
| 関西外国语大学 | 4 | 2 | 3 | 山梨学院大学 | 0 | 2 | 0 | 岡山商科大学 | 1 | 0 | 3 |
| 摂南大学 | 1 | 1 | 6 | 中京大学 | 3 | 0 | 0 | 吉備国際大学 | 0 | 0 | 2 |
| 阪南大学 | 1 | 7 | 2 | 環太平洋大学 | 2 | 2 | 2 | 広島経済大学 | 1 | 0 | 0 |
| 桃山学院大学 | 1 | 0 | 1 | びわこ成蹊スポーツ大学 | 1 | 0 | 1 | 崇城大学 | 0 | 1 | 0 |
| 大手前大学 | 9 | 9 | 8 | 京都学園大学 | 0 | 1 | 0 | 流通経済大学 | 0 | 0 | 1 |
| 関西国際大学 | 4 | 1 | 3 | 大阪経済法科大学 | 6 | 0 | 2 | 九州共立大学 | 0 | 0 | 1 |
| 追手門大学 | 5 | 5 | 5 | 大阪人間科学大学 | 0 | 1 | 0 | サイバーユニバーシティ | 0 | 0 | 1 |
| 関西福祉大学 | 1 | 0 | 4 | 四天王寺大学 | 2 | 0 | 0 | | | 191 | 189 |
| 甲子園大学 | 1 | 1 | 0 | 太成学院大学 | 0 | 0 | 1 | | | 174 | |
| 神戸学院大学 | 33 | 38 | 23 | 帝塚山大学 | 1 | 0 | 0 | | | | |

短期大学合格者 14名

| 大学名 | 合格人数 | 大学名 | 合格人数 |
|--------------------|------|-------------|------|
| 港湾職業能力開発短期大学校港湾技術科 | 4 | 産業技術短期大学 | 2 |
| 港湾職業能力開発短期大学校港湾流通科 | 3 | 武庫川女子大学短期大学 | 1 |
| 関西外国语大学短期大学部 | 2 | 夙川学院短期大学 | 1 |
| 高山自動車短期大学 | 1 | | |

専門学校合格者 51名

| 専門学校名 | 合格人数 | 専門学校名 | 合格人数 | 専門学校名 | 合格人数 | 専門学校名 | 合格人数 |
|-----------------|------|-------------------|------|--------------------|------|--------------------|------|
| 大阪保育福祉専門学校 | 1 | 大原専門学校 | 2 | 神戸愛犬美容専門学校 | 1 | ESPエンターテイメント専門学校 | 1 |
| 神戸医療福祉専門学校 | 3 | 神戸電子専門学校 | 2 | 神戸・大阪ベルエール美容専門学校 | 3 | ビジュアルアーツ専門学校 | 1 |
| 大阪医專 | 1 | 阪神自動車航空鉄道専門学校 | 3 | 上田安子服飾専門学校 | 2 | 大阪ビジネスカレッジ専門学校 | 5 |
| 平成リハビリテーション専門学校 | 1 | 修成建設専門学校 | 1 | ヘアラルト阪神理容美容専門学校 | 1 | 大阪観光専門学校 | 1 |
| 東洋医療専門学校 | 2 | 京都建築大学校 | 1 | 神戸動物植物環境専門学校 | 4 | 大阪リゾート&スポーツ専門学校 | 1 |
| 神戸元町こども専門学校 | 2 | トヨタ神戸自動車大学校 | 2 | 日本調理製菓専門学校 | 1 | 大阪ダンス&アクターズ専門学校 | 1 |
| 履正社スポーツ専門学校 | 2 | 駿台観光&外語ビジネス専門学校 | 1 | 大阪アミューズメントメディア専門学校 | 1 | 大阪アニメーションカレッジ声優コース | 1 |
| HAL大阪専門学校 | 1 | 森ノ宮医療学園専門学校柔道整復学科 | 1 | 大阪スクールオブミュージック | 1 | みかしま学園 | 1 |

就職合格者 58名

| 企業名 | 合格人数 | 企業名 | 合格人数 | 企業名 | 合格人数 |
|-------------------------|------|------------------|------|-----------------------------|------|
| 一般社団法人全日検 神戸支部 | 1 | 大真実業株式会社 | 1 | 山陽特殊製鋼株式会社 | 1 |
| 山九株式会社 兵庫支部 | 1 | 明石漁業組合 | 1 | 沢の鶴株式会社 | 1 |
| 吉田工務店 | 1 | 株式会社神鋼環境ソリューション | 1 | 株式会社スミヨシ | 1 |
| 高末株式会社 | 1 | 株式会社神戸製鋼所 加古川製鉄所 | 2 | 日鉄住金テックスエンジ株式会社 広畠支店 | 1 |
| Jアンク拉斯株式会社 | 1 | 日清テクノス株式会社 | 1 | 三輪運輸工業株式会社 | 1 |
| 株式会社庭花梨 | 1 | 神鋼建材工業株式会社 | 1 | 寄神建設株式会社 | 1 |
| 陸上自衛隊 自衛官候補生 | 3 | 株式会社G-7・オート・サービス | 1 | 株式会社木下商会 | 1 |
| 陸上自衛隊 一般曹候補生 | 2 | フジパン株式会社 | 1 | 日本港運株式会社 | 2 |
| 学校法人 神戸学園 | 1 | 株式会社神戸製鋼所 神戸製鉄所 | 3 | 川西港運株式会社 | 2 |
| 鴻池運輸株式会社 六甲営業所 | 1 | シマブエンジニアリング株式会社 | 1 | 吉田ピーナッツ食品株式会社 | 1 |
| 株式会社三光エンジニア | 1 | 川崎重工業株式会社 | 1 | 山九株式会社 神戸支店 | 1 |
| 生活協同組合コープこうべ | 1 | カネテツデリカフーズ株式会社 | 1 | 株式会社五島組 | 3 |
| 株式会社兵庫イエロー・ハット | 1 | 菱形テクニカ株式会社 | 2 | コカ・コーラ・ホールス・ジャパン・ベンディング株式会社 | 1 |
| 株式会社エヌケーピーポレーション にしむら珈琲 | 1 | 伊藤ハム株式会社 | 1 | 株式会社ヨシダ商事運輸 | 1 |
| セントケア西日本株式会社 | 1 | 株式会社ウエイズ | 1 | | |
| 株式会社神戸ポートピアホテル | 1 | シバタ工業株式会社 | 1 | | |

令和元年度・学年・専門部

| | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 専門部 | |
|-----|-------------|---------------|-------------|--------|-------------|
| 主任 | 前田 | 富岡 | 坂東 | 総務部長 | 高橋 |
| 副主任 | 俵 | 谷口 | 松代 | 生徒指導部 | 鏡原 |
| 1組 | [トガアリト] 北原 | [トガアリト] 正木 | [トガアリト] 山本竜 | 生徒指導部 | 岩崎 |
| 2組 | [トガアリト] 小樂崎 | [トガアリト] 今津 | [総合進学] 磯崎 | 進路指導部長 | 田中清 |
| 3組 | [総合進学] 古谷 | [総合進学] 田中征 | [総合進学] 樋口 | 進路指導部 | 森井 |
| 4組 | [総合進学] 小野 | [総合進学] 谷口 | [総合進学] 松代 | 進路指導部 | 中西正 |
| 5組 | [総合進学] 長谷川裕 | [総合進学] 伊賀崎 | [進学](文系) 林 | 進路指導部 | 大上 |
| 6組 | [進学] 原 | [進学](文系) 西山 | [進学](文系) 山脇 | 入試広報部長 | 田野孝 |
| 7組 | [進学] 森 | [進学](文・医歴) 中尾 | [進学](理系) 本城 | 入試広報部 | 松本 |
| 8組 | [特進] 俵 | [特進] 田口 | [特進] 武田 | 入試広報部 | 森本 |
| 学年付 | 中西- | 大村 | 十佐近 | 入試広報部 | 松田 |
| | 山本浩 | 藤原 | 田中佐 | 入試広報部 | 森脇 |
| | | | | 入試広報部 | FargasRamon |
| | | | | | |

令和元年度・クラブ顧問

| 運動部 | | 運動部 | | 文化部 | | 文化部 | |
|--------|----------------|------|------------|------------|--------------|----------|-----------|
| クラブ名 | 顧問名 | クラブ名 | 顧問名 | クラブ名 | 顧問名 | クラブ名 | 顧問名 |
| 硬式野球 | 北原・磯崎・赤松・中西・森脇 | 柔道 | 信川・小樂崎・山本竜 | サイエンス | 森井・前田 | パティシエ | 山脇・鏡原 |
| 軟式野球 | 田中清・中尾・小野田 | 剣道 | 八尋・大村・中西正 | 書道 | 高橋・西山 | 華道 | 鏡原・山脇 |
| 陸上競技 | 谷口・田中征 | テニス | 古谷・池田 | バスケットボール | 森・西本・松田 | 同好会(運動部) | |
| 野球 | 十佐近・樋口 | 空手道 | 今津・長谷川裕 | 美術 | 河瀬・藤原・(芝崎) | クラブ名 | 顧問名 |
| 好球 | 松本・田野孝・原 | ゴルフ | 前田・正木・俵・岩崎 | 放送 | 中野薰・伊賀崎・原 | ダンス | 田野孝・田口・松田 |
| バレーボール | 松代・小野 | 山岳 | 森本・本城 | 図書 | 田中佐・上本 | 同好会(文化部) | |
| 卓球 | 伊賀崎・坂東 | 射撃 | 山本浩・武田 | 写真 | 富岡 | クラブ名 | 顧問名 |
| ハンドボール | 大上・林 | 水泳 | 本城・中垣 | 鉄道研究 | 西山・中垣 | ボランティア | 中野薰 |
| サッカー | 棚瀬・三浦 | | | 観光ガイド(ESS) | 田口・藤原・Fargas | 囲碁将棋 | 河瀬 |

退 任



**校長
増尾 禮二**

教 科 保健体育科
平成26年4月～平成31年3月
(5年間)



**副校長
原 潤之輔**

教 科 英語科
平成27年4月～平成31年3月
(4年間)



**教諭
名嶋 茂樹**

教 科 英語科
昭和52年4月～平成31年3月
(42年間)
総務部長、美術部顧問として
尽力されました。



**教諭
西田 勝弘**

教 科 地歴公民科
平成29年4月～平成30年8月
(1年4ヶ月間)
教務部、山岳部顧問として尽力
されました。



**職員
木下 幸代**

図書館司書
平成8年4月～平成31年3月
(23年間)
図書部顧問として尽力されま
した。



**常勤講師
大谷 愛子**

教 科 国語科
平成30年4月～平成31年3月
(1年間)
2学年 学年付、プラスバンド部・
図書部顧問として尽力されました。



**常勤講師
藤田 聰**

教 科 地歴公民科
平成30年4月～平成31年3月
(1年間)
生徒指導部、サッカー部顧問と
して尽力されました。



**常勤講師
小池 亮太**

教 科 地歴公民科
平成28年4月～平成31年3月
(3年間)
入試広報部、軟式野球部顧問
として尽力されました。



**常勤講師
相原 幸太**

教 科 英語科
平成30年4月～平成31年3月
(1年間)
教務部、サッカー部・観光ガイド
(E.S.S)部顧問として尽力されました。

新 任



**校長
中野 憲二**

教 科 地歴公民科
出身大学 筑波大学
前任校 兵庫県立神戸高等学校



**副校長
田中 清貴**

教 科 国語科
出身大学 甲南大学



**教諭
中尾 駿佑**

教 科 数学科
出身大学 鳥取大学



**教諭
中西 正和**

教 科 地歴公民科
出身大学 関西大学
前任校 兵庫県立香寺高等学校



**教諭
武田 幸太郎**

教 科 英語科
出身大学 慶應大学



**常勤講師
田中 佐代子**

教 科 国語科
出身大学 甲南女子大学大学院
前任校 兵庫県立網干高等学校



**常勤講師
小野田 博行**

教 科 地歴公民科
出身大学 龍谷大学
前任校 北海道立北広島西高等学校



**常勤講師
三浦 正裕**

教 科 地歴公民科
出身大学 阪南大学
前任校 兵庫県立三木東高等学校



**常勤講師
藤原 章子**

教 科 英語科
出身大学 関西学院大学
前任校 姫路市立飾磨高等学校



**常勤講師
松田 真由子**

教 科 英語科
出身大学 関西外国语大学
前任校 兵庫県立湊川高等学校



**常勤職員
上本 和美**

図書館司書
出身大学 大阪芸術大学



**常勤嘱託職員
森脇 忠之**

出身大学 大阪体育大学
前任校 兵庫県立社高等学校

令和元年度行事予定

(希)…希望者 (全)…全学年 ①…1学年 ②…2学年 ③…3学年

| | | | |
|----|---|-----|---|
| 5月 | 8日(水) 内科・眼科② 13日(月) レントゲン・心電図① 18日(土) 育友会総会・保護者総会(全) 20日(月)~23日(木) 中間考查 24日(金) キャリア教育活動①②校外学習③ 27日(月) 職業体験ガイダンス②(トップ・総合) 28日(火) 歯科① 29日(水) 内科・耳鼻科・眼科① 31日(金) 検尿2次 | 10月 | 3日(木) 進路ガイダンス② 11日(金)~17日(木) 中間考查 18日(金) 校外学習①②・スポーツ大会③ 31日(水) 模試①②・職業体験ガイダンス② |
| 6月 | 3日(月) 進路ガイダンス③ 7日(金) 進研模試③(特進・進学) 12日(水) 耳鼻科②③ 15日(土) GTEC(全特進) 22日(土) 文化祭 | 11月 | 1日(金) スポーツ大会①② 3日(日) 進研模試③(希) 6日(水) 進路ガイダンス② 15日(金) 語彙・読解力検定①② |
| 7月 | 1日(月)~5日(金) 期末考查 11日(木) 模試(全)・就職模試③・職業体験ガイダンス② 12日(金) 生徒対象講演会 13日(土) 進学説明会③ 18日(木)~31日(水) 三者面談(全) 19日(金) 終業式 20日(土) 就職説明会③ 22日(月)~25日(木) 就職面談 26日(金) 希望企業申し込み | 12月 | 4日(水)~10日(火) 期末考查 7日(土) GTEC(①②)・(特進) 12日(木) 職業体験ガイダンス② 13日(金) 防災教育講話 19日(木)~27日(金) 三者面談①②・③(一般入試) 20日(金) 終業式 |
| 8月 | 2日(金) 登校日③・就職者集合日③ 3日(土) 登校日①② 20日(火) 就職出願書類締切 21日(水)~23日(金) 就職者面接練習 31日(土) GTEC(③特進) | 1月 | 8日(水) 始業式 9日(木) 課題考查① 9日(木)~10日(金) 課題考查② 17日(金)~23日(木) 卒業試験 21日(火) 模試①②・職業体験ガイダンス② |
| 9月 | 2日(月) 始業式 3日(火) 課題考查① 3日(火)~4日(水) 課題考查② 5日(木) 就職者出願③ 13日(金) スタディサポート①② 13日(金)~14日(土) 進研模試③(特進・進学) 27日(金) 体育大会 | 2月 | 5日(水) 追認考查③ 10日(月)~11日(火) 1次入試 13日(木) 進研模試② 14日(金) 三送会・卒業式予行 15日(土) 第72回卒業式 20日(木) 進路ガイダンス① 21日(金)~28日(金) 学年末考查② |
| | | 3月 | 3日(火)~9日(月) 学年末考查① 4日(木)~9日(月) 修学旅行(海外班) 6日(金)~10日(火) 修学旅行(国内班) 16日(月)~17日(火) 追認指導①② 17日(火) スタディサポート①② 18日(水) 教科書購入・写真撮影・追認考查①② 19日(木) 終業式・離任式 23日(月)~26日(木) 勉強合宿(淡路島) |

※上記の予定は変更することがあります。